

サイディングプレカットライン新設

R-one



山本 社長

同社は2011年10月設立で、工務店勤務から独立した山本社長が単独で戸建てや集合住宅のサイディング工事を手掛けていった。その後、断熱材工事のほか、屋根や雨どいなど外壁一式工事を行うなどして業容を拡大。現在は社員数26人で、内装から塗装、リフォ

ームのほか、設計士を採用して工場・商業施設の元請けまで行っている。SDPCは、約5年前に大手住宅メーカーから現場のごみ削減と粉じん飛散防止で問い合わせがあり、今後のニーズを感じたのが事業化のきっかけとなった。SDPCの加工精度やソフトの使いやすさ、実績を勘案し、富国物産（長野市、林隆夫社長）の「FBシステムデジタル」の採用を決めた。



稼働したSDPCライン

同システムは採寸方法のデジタル化により、採寸データの高精度化や作業の省略化を13で、9月初旬に同社高丘西工場に加工ラインを設け、システムは同月下旬に導入した。9月からトリアルで納品を開始して、これまでに地元工務店の平屋1棟、不動

加工・現場配送・施工・片付けまで一貫対応

R-one（アールワン、浜松市、山本竜佑社長）は、同社高丘西工場（浜松市中央区）にサイディングプレカット（SDPC）ラインを新たに設置し、稼働を開始した。来春までに新規作業員を3人配置して当面は月間60棟のSDPCを目指している。自社で外壁工事の職人を15人確保しており、加工後に現場配送・施工・後片付けまで行って顧客のコスト削減に貢献する方針だ。

実現したものの。設置したサイディング加工機は宮川工機のMPD-13で、9月初旬に同社高丘西工場に加工ラインを設け、システムは同月下旬に導入した。9月からトリアルで納品を開始して、これまでに地元工務店の平屋1棟、不動

集合、非住宅案件でSDPC需要を掘り起こす考え。また、SDPCラインで11月に1人、来春2人の計3人を新規雇用する。当面、1シフトで月間60棟を加工

集成材

FSC SGENC
FSC® C121389 SGEC/31-31-1007
「緑の環境」 お問い合わせ下さい

TSC 株式会社 ティ・エス・シー

〒292-0838 千葉県木更津市潮浜2-1-53
TEL/0438-37-0206 FAX/0438-37-2349
ホームページ <http://www.syusei-tsc.com>

産会社の建て売り3棟の外壁工事を行った。賃貸住宅大手や分譲住宅大手が既に関心を寄せており、静岡市から愛知県豊田市までを基

山本社長は、「外壁以外でも防水から大工工事まで総合的に対応できることが当社の強み。ささいなことでも良いので何でも相談してほしい」と抱負を述べている。

同社は外壁工事だけで年間300棟以上の実績があり、サイディング加工後は自社職人が現場まで配送し、施工・後片付けまでして顧客のコスト削減につなげていく。

し、作業の熟練度を上げていくほか、人材育成・増員を進めて将来的には2シフトで100棟近くまで加工量を増強することを考えている。

なお、SDPC設置の高丘西工場横に新社屋（木造2階建て）を建設し、来年3月に同社機能を集約してい

同社は外壁工事だけでなく、来年5月に鋼板力ット・成型機も導入する。一連の総投資額は4億5000万円で、静岡県と浜松市の企業立地促進補助金も活用する。

SDPC以外に



発行所 日刊木材新聞社
〒135-0041 東京都江東区冬木23-4
編集・営業 ☎03-3820-3500
FAX03-3820-3519
総務・販売 ☎03-3820-3511
FAX03-3820-3518
<https://jfpj.jp/>
eメール info@n-mokuzai.com
購読料 1ヵ月 6,200円
©日刊木材新聞社 2022
本紙の無断複製(コピー・PDF)配布は、著作権の侵害にあたり違法です。

時代を拓く 木の力
木材建材ウィワリー
Japan Lumber Reports
電子版

日刊木材新聞社
支社・支局

大阪支社
☎06-6534-4300
Fax 06-6534-4331

中部支社
☎052-251-2025
Fax 052-241-1160

中国支社
☎082-231-2285
Fax 082-293-9788

九州支局
☎096-352-1856
Fax 096-322-6005

東北支局
☎022-239-4430
Fax 022-231-3474

主な記事

- ▽2面 宮川工機 創立80周年記念の祝宴盛大に
- ▽3面 集成材商況 入荷減少も荷余り続く
- ▽4～7面 建材版 新規需要狙う戦略商品 既存市場で需要創出